

提出日 平成26年11月25日

松阪市議会

議長 水谷 晴夫 様

我孫子市・野田市・銚田市行政視察報告

平成26年11月

市民民主クラブ

はじめに

市民民主クラブでは平成26年11月12日から11月14日にかけて千葉県我孫子市、千葉県野田市、茨城県銚田市の行政視察を行いました。ここに報告書をまとめて提出いたします。

視察日程 平成26年11月12日（水）～11月14日（金）

視 察 先 千葉県我孫子市
千葉県野田市
茨城県銚田市

会 派 市民民主クラブ

参加議員 田中 力、中島清晴、松田俊助、永作邦夫、川口 保

報告者提出 幹事長 松田俊助

千葉県我孫子市の行政視察

視察日 平成26年11月12日（水）

視察事項 手賀沼文化拠点整備計画について

対 応

我孫子市教育委員会	生涯学習部	部長	高橋	操氏
同	生涯学習部	文化・スポーツ課長	西沢	隆治氏
同	生涯学習部	文化・スポーツ課長補佐	辻	史郎氏
我孫子市環境経済部	商業観光課長		染谷	明宏氏
我孫子市議会事務局	局長		藤代	勉氏
同	主任		佐藤	希氏

我孫子市役所

☎272-1166 千葉県我孫子市我孫子 1684 番地

TEL 04-7185-1655（議会事務局）



1. 我孫子市の現況

我孫子市は千葉県の北部に位置し、北側は利根川をはさんで茨城県と接し、南側は手賀沼を境として柏市に接する。同市は海拔約20mのなだらかな台地にあり、東西に14km、南北に5kmと、東西に細長い。

江戸時代には利根川の水運が盛んで、水戸街道の宿場町として栄えた。明治時代には嘉納治五郎が別荘を構え、大正時代から昭和にかけては柳宗悦、志賀直哉、武者小路実篤などの文化人が居を構えたり、別荘を持ったりしていた。

1931年には嘉納治五郎や朝日新聞の記者でジャーナリストの杉浦楚人冠の奔走により我孫子ゴルフ倶楽部が創立され、現在も名門のゴルフ場として人気が高い。

昭和45年の市政施行により我孫子市が誕生した。その当時の人口は49,500人であったが、現在は133,000人と増加しており、高齢化率は27.1%と高い。平成23年の東日本大震災では液状化の被害が出ており、一部地区で放射能の高いところもある。

2. 手賀沼文化拠点整備計画について

1) 整備計画策定の趣旨・目的

我孫子市の南側に広がる手賀沼は、古墳時代より水辺の豊かさを求めた人々の生活に密着してきた。この手賀沼周辺には古墳時代の遺跡や、戦国時代の城跡、江戸時代の宿場跡、そして大正から昭和にかけての著名人の邸宅や別荘跡が数多く残っている。

この計画ではこれらの歴史的・文化的ポイントを保存維持することにとどまらず、一体のものとして連携させて活用を図っていこうとするものである。

この文化・歴史・自然のポイントをネットワーク化し、市民や来訪者に我孫子の魅力を発信し、時代を担う子どもたちに遺し、伝えていこうという目的で計画されている。

2) 整備計画の実際

この計画で整備されるエリアは、我孫子駅から天王台駅にかけてのJR常磐線の南側141haの区域で、史跡・文化財の集積地（城跡、古墳群、知識人の居宅・別荘跡など）や、水辺空間施設（親水公園、鳥の博物館、水性植物園など）地形地物（鉄道・道路）を含めた区域となる。

計画は平成21年から平成30年までの10年間で、前期5年、後期5年の計画であるが、後期分は現在凍結している。

この計画の策定には市民の代表による委員と、市の担当部署があたり、まず我孫子駅前周辺の整備を行った。

事業の内容では、道路のデザイン舗装、湧水スポットの整備、杉村楚人冠・嘉納

治五郎・志賀直哉邸跡などの歴史的建造物の整備、古墳公園の整備、観光案内板などのサイン整備、文化財案内冊子の作成などを実施した。

資金面では自由度が高く、いろいろなところに使うことができる国交省のまちづくり交付金を使い、交付金40%（最大）、起債45%、市15%割合で実施した。全体の事業費6億8000万円、この内交付金は2億7000万円である。



新設された観光案内所「アビシルビ」

3、所 見

我孫子市には「手賀沼」という絶対的な自然があり、古墳時代からこの沼と共に人々の生活がいとなまれてきた。面積としては広い沼であるが、池や湖のように深くなく、最深部でも水深3mと浅く、泥でできた池といえる。

以前は下水が流れ込み、臭く汚れた水で満たされていたが、下水の整備や利根川からの水の導入を図り、水は浄化されたということである。このことで手賀沼は自然環境資産として甦ったことになる。

我孫子駅の南東側一帯141haの範囲は古墳地帯でもあり、著名人の邸宅や別荘のあったところでこの計画の主要部分でもあるが、住宅が密集し、しかも道路は不規則で狭い。この計画は前期後期の行程で進められており、前期分は終わっているが、後期部分が現在停滞している。この狭い住宅地を国道6号から多賀沼に南北に貫く手賀沼公園久寺家線の工事が、計画道路の両側の入口付近の地権者の反対で土地買収ができず、ストップしているのが厳しい。松阪市内の都市計画道路でも同じようなことが何ヶ所か起きており、難しさがよくわかる。このことで市をあげての大きな計画が停滞しており、今後の推移が注目される。

千葉県野田市の行政視察

視察日 平成26年11月13日（木）

視察事項 野田市公契約条例について

対 応 野田市総務部 管財課 課長 田路 欣順 氏

同 管財課契約係 伊原 誠宏 氏

野田市議会事務局 事務局長 戸部 健一 氏

同 議事調査係 主任主事 岡田 厚子 氏

野田市役所

☎278-8550 千葉県野田市鶴奉 7-1

TEL 04-7125-1111 内線 2334（管財課）



野田市公契約条例

1. 公契約条例制定の目的

(1) 条例本文に記載＝別紙1

条例前文及び第1条（目的）に記載されている通り、国の公契約に関する法律の重要性に鑑み、市が先導的に取り組むことにより、業務の質の確保と社会的な価値の向

上を図り、もって市民が豊かで安心して暮らすことのできる地域社会を実現することを目的としている。

(2) 条例制定の経緯

市長の思いが強く、市民対話のなかで市長が強く訴えられて制定に至ったとの説明であった。(平成 21 年 9 月 30 日公布)

(3) 公布以来数度の改正が図られ、最新の改正は平成 26 年 9 月 29 日に改正されている。もっとも関心事である、第 4 条（公契約の範囲）（1）では予定価格が当初 1 億円以上の工事又は製造の請負の契約は、4 千万円以上と大きく引き下げられ、（2）についても、施行規則第 3 条（適用する公契約）により、大幅に拡大された。

(4) 最もよくある質問事項

Q 1. 公契約条例性により予算はどれほどかかったのか？

A 1. 21. 22 年度では、業務全体で 4 億円ほど適用されたが、決算ベースで約 700 万円ほど従来より多くなった。しかし、大きな影響はないものと認識している

Q 2. 議会での審議状況はどうであったのか？

A 2. 導入の思い入れが市長は大変強く、議会審議については、ほとんど質問もなく、全会一致で可決成立された。

Q 3. 第 6 条（適用労働者の賃金等）で、労務単価を 85%と定めた理由は？

A 3. 当初は、80～85%と定められたが、過去 2 年間の調査で、全体の 75%が 80～85%の範囲内で賃金が支給されていたため、最大値の(%)と規定した。ちなみに、他の自治体では、90%とされているところが大半であり、改定の余地があると考えている。

Q 4. 今までに違反のあった例は例はあるのか？またどう対応したのか？

A 4. 交通指導員の賃金が条例より低額であった例が 1 件あった。原因は、現場の責任者がこの条例を知らず、市の指導で解決が図られた。悪質な場合や指導に従わない場合は、罰則として契約解除が行えるようになっているが、未だ 1 件もない。

Q 5. この条例の徹底をどう図っているのか？

A 5. 工事現場に大きく張り出したり、各事業者別に別紙の様式に記入し、提出してもらっている。時にはランダムに現場に入り、責任者に聞き取りもしている。

(5) 所感（今後の問題点）

何と云っても、実効性をどのように担保するのかに係っていると言える。A5.にもあるよう、果たして労働者の本音が把握されていない可能性がある。この手の報告書を記入するのは、職人本人ではなく、業者の責任者や事務関係の職員に限られていると思われる。もっと徹底して現場に足を運び、源が職員の生の声を聞き取ることが必要と思われる。しかし、元請け業者と下請け業者では、その影響力は天地ほどの開きがある。なかなか現場労働者の実態を正確に掴むことは困難と思われる。

茨城県銚田市の行政視察

視察日 平成26年11月14日(金)
視察事項 健康づくり財団(とっぷ・さんて)について
応 対 公益財団法人銚田市健康づくり財団 総支配人 中根 衛 氏
同 施設支配人 石崎 正士 氏
同 公益事業係長 小見 友明 氏
銚田市議会事務局 事務局長 小野瀬武彦氏
同 課長 山口 徳 氏
同 議事調査係長 清宮 保雄 氏
とっぷ・さんて大洋

☎311-2113 茨城県銚田市上幡木 1500-2

TEL 0291-34-1010



1. 銚田市の概要

銚田市は茨城県の東部に位置し、東側は鹿島灘のなだらかな海岸線が長く続く。平成17年に銚田市、旭村、大洋村が合併して「新銚田市」が誕生した。

江戸時代には東北や常陸地方と江戸を結ぶ水陸交通の要衝として栄えたが、現在は交通の便が悪く、「陸の孤島」とも言われている。市域面積は208km²と広く、人口は51,000人。

農業が盛んで、メロン、ゴボウ、サツマイモは全国1の生産量を誇る。

2. 「とっぷ・さんて大洋」の取り組み

1) 「とっぷ・さんて大洋」の概要

市民の健康づくりを目的に造られた「とっぷ・さんて大洋」は、太平洋を望む風光明媚な丘の上にたたずんでいる。

昭和63年の「ふるさと創生1億円」の交付に伴い、旧大洋村においてその用途のアイデアを村民に募集し、要望の多かった健康づくりの施設として、平成4年7月に誕生した。敷地面積は29,720㎡、総事業費は18億4700万円。



とっぷ・さんて大洋の全景

施設には温水プール、温泉、トレーニングルーム、フィットネスルーム、休憩室、レストラン、コテージ、陶芸小屋などを備え、スポーツ、医学、芸術、自然を組み合わせた施設となっている。

この施設を運営する「公益財団法人銚田市健康づくり財団」は、平成10年3月に設立された「旧財団法人銚田市健康ふれあい財団」が、平成22年4月に名称変更したもので、地域住民の健康増進と福祉の向上に寄与することを目的としている。

2. とっぷ・さんて大洋の健康推進活動

財団では地域住民の健康増進と福祉の向上のため次のようなソフト事業を実施している。

① 〇護予防運動指導事業

「寝たきり」の予防、「生活習慣病」の予防を目的としたトレーニングや実践運動教室で、「元気づくり教室」や膝痛の改善のための「ひざ楽々教室」など。

② 健康づくり事業

自身の健康状態を把握し、体力の維持向上、身体的・精神的ストレスの緩和などを目的とする「親子プール教室」「こども水泳教室」「成人水泳教室」「エアロリズム教室」「ウォーキング大会」「パークゴルフ大会」などがある。

③ 温浴活用健康づくり事業

温浴施設を有効に活用して、健康づくりを推進する「温浴プログラム推進事業」などで、温泉や風呂の体への影響を説明し有効な活用方法を指導する

3) とっぷ・さんて大洋の運営

この施設が財団法人で経営されているので、利用者のニーズに合った利用時間の設定、運営費の一部を行政が補てんするため低料金で利用することができる。また専門

者による指導や、きめ細かいサービスが受けられるなどの利点がある。

この施設は正職員13名、嘱託18名、その他臨時職員・パートなど90人で運営されている。

財団法人であるので収益性が求められるが、昨年（平成25年度）には800万円の赤字が出ている。

4. 所 感

太平洋の青い海原を望む丘の上にある施設で、松阪市内にはないうらやましい環境であった。財団法人による運営であるが、地域住民の健康増進などの目的があり、健康教室などは成人や子どもは有料であるが、65才以上の高齢者は無料としているなどの措置がとられている。



施設からの眺望

昨年度には800万円の赤字がでており、財団としても頭の痛いところである。人件費の圧縮や、レストランでも新しいメニューの開発など対処しようとしているが、何処まで改善できるかが問題である。

この財団法人のトップには市の職員が就いており、完全に民営化がなされていないところに赤字経営の原因があるように思われた。松阪市のベルファームや競輪場のように完全に民間に委託した方が良いような気がした。

しかし地域住民にとっては、「最高（とっぷ）の健康（さんて）」を得る事を目的とした施設であり、松阪市内には民間の施設はいくつかあるが、市民が気軽に利用できるこのような施設があってもよい。

（報告書作成 田中 力、川口 保）